

年度 2008 学期 前期	曜日・校時 木曜・5校時・金曜・3校時	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	ドイツ語 German		
対象年次 1年次	講義形態 講義	教室	
対象学生(クラス等) (木5:K26)(金3:M12)	科目分類	外国語科目(ドイツ語)	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室 担当教員:目 正勝 /Eメールアドレス:m79sakka@aol.com /研究室:(非常勤講師)			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標			
<p>授業のねらい: ドイツ語文法の基礎を学習する。平易なドイツ語文による解説と練習問題を通じて、文法を理解し、語彙を増やし、正確な発音を身につけ、ドイツ語文読解のための確実な土台をつくる。テキストのドイツ語文やその他の記事を通じて、ドイツの地理や文化、また現代ドイツの諸事情についても理解を深める。</p> <p>授業方法: テキストに従って進む。まず発音規則を覚え込むことから始める。その後、名詞や動詞などの語形変化、文の構造の把握、形容詞の格変化などが続く。動詞の過去人称変化まで進む。 教室では、文法の説明のあと、テキストの練習問題にできるだけ多く取り組む。前もって単語の意味を調べておく必要がある。語形変化は練習を繰り返し繰り返し行う。 テキストの音読やテープによるリスニングも。</p> <p>授業到達目標: 正確な発音で読める。初級文法をひと通り身につけ、平易なドイツ語文であれば辞書を引きながらでも読んで理解することができる。簡単な会話文であれば、聞き取ったり、発話したりすることができる。</p>			
授業内容			
<p>全15課のうち、前期は7課まで進む。</p> <p>第1回 アルファベットと発音 第2回 発音、母音と注意すべき子音、第1課、動詞の現在人称変化 第3回 発音、特に注意すべき子音、第1課、語順、練習問題、第2課、冠詞 第4回 第2課、定冠詞と名詞、複数形、練習問題 第5回 第3課、不定冠詞と冠詞類 第6回 第3課、並列の接続詞、練習問題 第7回 第4課、現在人称変化(不規則動詞)、命令形 第8回 第4課、命令形、練習問題 第9回 第5課、人称代名詞、前置詞 第10回 第5課、前置詞、練習問題 第11回 第6課、形容詞の格変化 第12回 第6課、形容詞の格変化、名詞化、練習問題 第13回 第7課、動詞の三基本形、過去人称変化 第14回 第7課、過去人称変化、練習問題 第15回 全授業のまとめ、定期試験</p>			
キーワード			
教科書・教材・参考書	<p>教科書: 「文法システム15 新改訂版」 西本美彦、Nishimoto Angelika 他著 同学社 独和辞典: 『新アボロン独和辞典』(同学社) 他</p>		
成績評価の方法・基準等	定期試験(約90%)、および平素の学習成績、授業への参加状況(約10%)を考慮して評価する。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ /学習・教育目標			
備考(準備学習等)			